

# 建築系フォーラム 2010

## 「地方建築家のロールモデルを考える」

2010年代に、地方都市と建築家はいかなる関係を持つべきでしょうか。別々の都市に拠点を持ち異なった形で活躍する4人の建築家から、地方建築家の4つにロールモデルを読み取ります。そして地方都市で活躍する建築家が果たす可能性について、彼らとともに討議します。4人異なったバックグラウンドを持ちながらも、共に30年代半ばで海外経験を持っています。そのことと地方都市での活動の間には関係があるのでしょうか。建築を学ぶ学生や若い建築家が、いずれ地方都市で多彩な形で活躍していくために、このフォーラムでは様々な視点から考えたいと思います。



STONE TERRACE



Slide Nishioji E



Parasite Cinema



Ground Access

## 土井一秀 × 松岡聡 × 北川啓介 × 松田達

2010年 2月11日 (木・祝)

広島国際大学呉キャンパス 1号館2階会議室 参加料無料

12:30 OPEN

13:00~13:10 イン트로ダクション

13:10~14:30 第一部 プレゼンテーション 土井一秀 松岡聡 北川啓介 松田達 ×各20分

14:40~17:30 第二部 ディスカッション1 「地方建築家のロールモデルを考える」

ディスカッション2 「海外経験は地方活動とどう関係しているのか？」

質疑応答を含めた討議

ロールモデル：アトリエ



活動拠点：広島  
海外経験：イギリス・スイス

Kazuhide DOI

1997~2001年 小川晋一都市建築設計事務所  
2001年 Relach and Hall Architects  
2002年 Diener & Diener Architekten  
2002~2003年 foreign office architects (文化庁芸術家在外研修員)  
2004年・土井一秀建築設計事務所設立  
2004年~ 近畿大学工学部非常勤講師

ロールモデル：往復



活動拠点：京都・東京  
海外経験：オランダ・アメリカ

Satoshi MATSUOKA

2002年 デルフト工科大学研究員  
2002~2005年 UN Studio, MVRDV, SANAA  
2005年 松岡聡田村裕希設立  
2007年 京都造形芸術大学専任講師

ロールモデル：プロフェッサー



活動拠点：名古屋  
海外経験：ドイツ・アメリカ

Keisuke KITAGAWA

1999年 ライザー+ウメト建築設計事務所(NY)  
2001年 国立名古屋工業大学工学部 助手  
2003年 国立大学法人名古屋工業大学大学院 工学研究科社会工学専攻 講師  
2005年 国立大学法人名古屋工業大学大学院 工学研究科社会工学専攻 助教授  
2007年 国立大学法人名古屋工業大学大学院 工学研究科社会工学専攻 准教授  
2008年 国立大学法人名古屋工業大学大学院 工学研究科創成シミュレーション工学専攻 准教授

ロールモデル：メディア



活動拠点：金沢・東京  
海外経験：フランス

Tatsu MATSUDA

2001年 隈研吾建築都市設計事務所  
2002~2004年 文化庁派遣芸術家在外研修員 としてパリにて研修  
2005年 パリ第12大学パリ・ユルバニスム研究所 DEA課程修了  
2007年 松田達建築設計事務所設立(東京・金沢)  
2008年~ 京都造形芸術大学、桑沢デザイン研究所 非常勤講師

scaleとは広島国際大学の建築系学生8名で立ち上げた建築系学生企画団体です。広島にある建築系大学のネットワークを構築する為に立ち上げました。これからいろいろな企画を計画します。一緒に企画をしたい学生の方は下記のアドレスまたはスタッフまで。この企画は予約制ではありませんが人数把握のため参加したい方は下記アドレスまでお願いします。  
scale ブログ <http://ameblo.jp/scale-blog1/>  
メールアドレス scale\_member@yahoo.co.jp

アドバイザー：建築家 小川文象/広島国際大学建築学科講師 谷村仰仕  
主催/学生企画団体scale, 後援/広島国際大学

アクセス  
車でお越しの方：東門より西側駐車場をご利用ください  
JRでお越しの方：新広島駅より徒歩7分

文部科学省  
大学教育・学生支援推進事業

